

KL250LR

大地に躍動する高次元デュアルハフォーマー



Kawasaki

モトクロスー“KX”の先進テクノロジーを注いだ
ハイメカニズム。強靱。そしてハイパフォーマンスな走りこそ
新スポーツ感覚。



モトクロスカー“KX”の先進テクノロジーを注いだ
ハイメカニズム。強靱、そしてハイパフォーマンスな走りこそ
新スポーツ感覚。

過酷なオフロードランと高速走行を両立した実力派。
走る!

ハイウェイで走るスーパーバイクの本領。これまでの4ストローリングから生まれたしなやかな低振動化と水冷システムによる安定した性能が高速走行を一新。どの回転域からでもストレスなく吹き上がる快適なライディングフィールを約束する。原野に踏み入れば、中低速域の強烈なトルクが大地を蹴り、沢を横切る。道を選ばないダイナミックな走りを手に入れたWL250R。

強力なトルク、クイックなパワーレスポンス。
驚く!

オフロードに特化した新設計の4バルブエンジン。変速機、ライダーの一路の加速に最適なギアを繰り出すツェンターシャフト。オフロード性を最大に引き出すための新設計のシフト機構。山を駆け上り、谷を駆け下り、あらゆる地形に挑戦。新設計のデビルホーン・マフラー。オフロードの魅力を最大限に引き出す。新設計のシフト機構。山を駆け上り、谷を駆け下り、あらゆる地形に挑戦。新設計のデビルホーン・マフラー。オフロードの魅力を最大限に引き出す。

車を越え、ギャップを経た250Rは、全長1000mmを目前にクリアする41.250R。その伝統的なスタイルは徹底した軽量化とユニ・トラックサスペンション、エア併用フロントサスペンションの強靱なフットワークから生まれた。モトクロサー「KX」ゆずりの剛直さと激快的走り、スポーツライディングの楽しさをワイドにした。

[illegible]

●写真は、プロフェッショナルライダーのモトクロスコースでの走行を撮影したものです。一般公道ではムリな走行をせず、安全な運転をしましょう。

オフロードランから高速クルージングまで、真価を発揮。

DYNAMIC DUAL PURPOSE RIDING



4Stroke
4DOHC Liquid Cooled
4Valve

中低速域の高トルクと高速性能を満たしたデュアルパーパス専用
水冷4ストロークDOHC4バルブ
シングル搭載。

大地に挑むパワフルな走り、吸排気効率の徹底追求から
生まれた4ストロークDOHC4バルブシングル。

原野を駆け巡り、ハイウェイでも余裕ある高速走行を実現する。オンロード、オフロードともにハイレベルなライディングを実現したデュアルパーパスKL250R。モトクロスコースでテストを重ね、比類ない耐久性とオフロードランで真価を発揮するパワー&トルクを究めたそのシステムは、吸排気効率を徹底追求したカワサキ先進のDOHCテクノロジーが生んだ水冷4ストロークDOHC4バルブシングル。燃焼効率の高いバントループ型燃焼室と火炎伝播特性に優れたセンタープラグ方式を実現し、最高出力28ps/9,000rpm、最大トルク2.3kg-m/7,500rpmを達成、11.0という高圧縮比を得てデュアルパーパス必然のワイドなトルクレンジと高回転域におけるハイパワーを実現している。

あらゆる回転域から強烈なパワーをピックアップ!

鋭いレスポンスを約束するフラットバルブキャブレター搭載。

ギャップを越え、岩を跳び、ダートを攻める本格的オフロードラン。そこでは頻繁なアクセルワークがあり、それに追従するシャープなパワーレスポンスが要求される。KL250Rは、吸気抵抗を極限

まで低減し軽量コンパクト化を追求したアルミボディフラットバルブキャブレターと大容量エアクリナーの搭載でこのニーズに応えた。微妙なアクセルワークと大胆なパワービークアップを両立させ自在の走破性を発揮。過酷なオフロードランのために安定した性能を確保する強制開閉式を採用するなど、充実した設計。

連続全開をものともしない持久力! ハイパワー&ハイトルクを安定させる
ウェットライナー搭載高性能水冷システムが、走りを一変。

軽量コンパクトながら、高い冷却効率を発揮する2連ラジエーターを装備した高性能水冷システムを搭載。シリンダースリーブには独自のウェットライナーを採用し、高圧縮比・高回転による過熱を効率よく冷却。シリンダースリーブに冷却路を備えた一体式ウェットライナーは、シリンダーをダイレクトに冷却できるため優れた冷却効果を発揮、熱グレを防止しパワーを安定させ、しかもシリンダー、ラジエーターのコンパクト化を可能にしている。回路には渋滞時のオーバーヒートを解消する強制冷却ファン、寒気時のウォームアップを容易にするサーモスタットを採用するなど高水準のシステムを得ている。

KACR

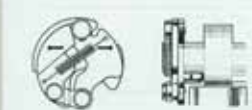
Kawasaki Automatic Compression Release.

キックスターを容易にする独自の
コンプレッションリリースシステム。

エンジン始動時、カムシャフトに備えたスプリングとウェイトカムによって、排気バルブから圧縮を逃がす独自のシステム。これによってエンジン始動に必要な以上の圧縮抵抗を軽減し、キックスターをスムーズにしている。エンジンが始動すると遠心力によってウェイトカムは自動的に後退。通常の圧縮で高回転、高出力を発揮。



①停止時:ウェイトカムとウェイトがスプリングによって引きつけられており、ウェイトカムの一部が出てバルブを押す。



②始動後:ウェイトの遠心力によって、ウェイトカムが後退し通常のカムプロファイルに戻る。

ENGINE: LIQUID COOLED, 4-STROKE, ONE-CYLINDER, DOHC, 4 VALVE. DISPLACEMENT: 249cc
BORE×STROKE: $\phi 74.0 \times 58.0$ mm MAX. POWER: 28ps/9,000rpm MAX. TORQUE: 2.3kg-m/7,500rpm

LIGHT WEIGHT 117kg

自在の運動性能の追求が生んだ
ライトウェイト117kg(乾燥)、
フレームをはじめ、細部まで
軽量化を徹底。

KL250Rは、モトクロスサーのノウハウを徹底研究し軽量化と強靱さを実現。まず、剛性が保たれるフレームは2分割とし、高剛性とライトウェイトを確保。エンジン、リヤショックユニットをマウントしステアリングを支えるフロントフレームに、強度を誇るハイテンション鋼材を採用。理想の応力配分を得た構成。また、車体重量のマス集中化のために最適位置にエンジン、リヤショックユニットをホールド。しかも、大きなロードクリアランスと足付きのよいシート高を両立している。リヤフレームは軽量のアルミ押し出し角型パイプ。スイングアームもアルミ角断面材を採用し、バネ下重量を軽減。オフロードでの路面追従性を向上。その他、超軽量アルミリム、レバーの肉抜き、アルミエンジンガード、樹脂部品の多用などライトウェイト化のためにアイデアを駆使し、ドライウェイト117kgを達成した。

ユニトラックスサスペンション、
エア併用フロントフォーク、
フロントディスクブレーキで足まわりを強化。

オンロードでの快適性とオフロードでの路面変化に追従する高度なサスペンション機能を得たKL250Rの走りは、まさにオールマイティ。プログレッシブなエア併用のフロントフォークはボトムにモトクロスサー



▲ボトムリンク式ユニトラックスサスペンション

スポーツライディングの世界が広がる!

IC DUAL PURPOSE RIDING



トルクと高速性能を
アルバーバス専用
クDOHC4バルブ

まで低減し軽量コンパクト化を追求したアルミボディフラットバルブキャブレターと大容量エアクリ
ナーの搭載でこのニーズに応えた。微細なアクセルワークと大胆なパワービークアップを両立
させ自在の走破性を発揮。過酷なオフロードランのために安定した性能を確保する強制閉閉式
を採用するなど、充実した設計。

**連続全開をものともしない持火力!ハイパワー&ハイトルクを安定させる
ウェットライナー搭載高性能水冷システムが、走りも一新。**

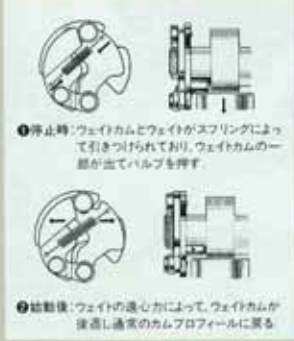
軽量コンパクトながら、高い冷却効率を発揮する2連ラジエーターを装備した高性能水冷システム
を搭載。シリンダースリーブには独自のウェットライナーを採用し、高圧縮比・高回転による過熱
を効率よく冷却。シリンダースリーブに冷却路を備えた一体式ウェットライナーは、シリンダーをダ
イレクトに冷却できるため優れた冷却効果を発揮。熱ダレを防止しパワーを安定させ、しかもシリ
ンダー、ラジエーターのコンパクト化を可能にしている。回路には洗濯時のオーバーヒートを解消す
る強制冷却ファン、寒気時のウォームアップを容易にするサーモスタットを採用するなど高水準
のシステムを得ている。

KACR

Kawasaki Automatic Compression Release.

**キックスタートを容易にする独自の
コンプレッションリリースシステム。**

エンジン始動時、カムシャフトに備えたスプリングとウェ
イトカムによって、排気バルブから圧縮を逃がす独自のシ
ステム。これによってエンジン始動に必要な以上の圧縮
抵抗を軽減し、キックスタートをスムーズにしている。エン
ジンが始動すると遠心力によってウェイトカムは自動的
に後退。通常の圧縮で高回転、高出力を発揮。



ROKE, ONE-CYLINDER, DOHC, 4 VALVE. DISPLACEMENT: 249cc
MAX. POWER: 28ps/9,000rpm MAX. TORQUE: 2.3kg-m/7,500rpm

LIGHT WEIGHT 117kg

自在の運動性能の追求が生んだ
ライトウェイト117kg(乾燥)、
フレームをはじめ、細部まで
軽量化を徹底。

KL250Rは、モトクロスサーのノウハ
を徹底研究し軽量化と
を徹底研究し軽量化と
われるフレームは2分割とし、
保。エンジン、リヤショックユニット
グを支えるフロントフレームに、強度を
誇るハイテンション
鋼材を採用。理想の応力配分を得た構成。
また、車体重
量のマスキングのために最適位置にエンジン、
リヤショ
ックユニットをホールド。しかも、大きなロードクリアラ
ンス
と足付きのよいシート高を両立している。リヤフレームは
軽量のアルミ押し出し角型パイプ。スイングアームもアルミ角
断面材を採用し、パネ下重量を軽減。オフロードでの路面追従
性を向上。その他、超軽量アルミリム、レバーの肉抜き、アルミエンジン
ガード、樹脂部品の多用などライトウェイト化のためにアイデアを駆使し、ド
ライウェイト117kgを達成した。

**ユニットラックサスペンション、
エア併用フロントフォーク、
フロントディスクブレーキで足まわりを強化。**

オンロードでの快適性とオフロードでの路面変化に
追従する高度なサスペンション機能を得たKL250
Rの走りは、まさにオールマイティ。プログレッシブな
エア併用のフロントフォークはボトムにモトクロスサー



▲ボトムリンク式ユニットラック、
サスペンション



モトクロスサーゆずりの強靱なフックワークが道なき道を拓く。

"KX"にも採用しているロングオイルロックコートを
内蔵。これにより深いギャップやジャンプにもフロ
ントフォークの底づきを解消。リヤは、ピボット部にニ
ードローラーベアリングを装着し作動性を高めたユ
ニトラックスサスペンション。ガスコイルスプリング併
用クッションユニットと理想のレバー比で、抜群のブ
ロクレス性能を発揮しオン・オフ走行に対応。
前後とも230mmの余裕あるホイールトラベルを確
保。またフロントに軽量コンパクトなディスクブレーキ
を装備し、連続使用や高速からの制動、ウェットな
走行条件下でも安定したコントロール性能を発揮。
KL250Rの制動機能を確かなものにしていく。



▲メインフレーム&リヤショックユニット

スポーツライディングの世界が広がる!

全身、究極の

高速クルージングを快適にする2軸バランサーシステム。

●上死点における慣性力相殺図



クランク軸前後2個所にバランサーを設け、クランク軸と逆に回転させることによって、シングルエンジン特有の1次振動を理論上ゼロに。しかも、前後バランサー軸とクランク軸を一直線上に近づけてモーメント振動も解消し、高速走行時の振動ストレスからライダーを解放。振動低減に伴い耐久性も向上した。また前バランサーを2分化することでクランクケースのコンパクト化を可能にし、軽量化も果たしている。

①ピストン等の往復質量による慣性力を100とした場合、クランク軸のウェイトが50を打ち消す。さらに、バランサーを逆回転させることによって前が25、後が25を打ち消し1次振動を理論上ゼロにしている。

②モーメント振動は、バランサーとクランク軸のズレによって発生する振動で、ここでは、3つの軸を一直線上に近づけることでそのズレを小さくしモーメント振動をほぼ解消している。



デュアルパフォーマンスを究めた

デュアルパーパス専用設計。

パフォーマンスを究めた機能最優先のイクイップメントを満載。



KL250R DUAL PURPOSE EQUIPMENT



⑧ スイングアーム



フロントフォークエア調整バルブ



⑨ フロントディスクブレーキ



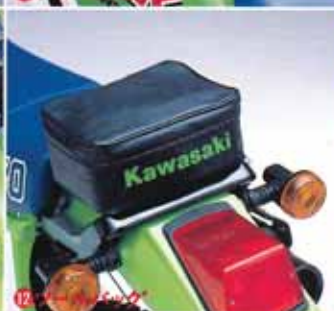
② ニューバクターシングタイヤ



⑬ ニューバクターシングタイヤ



⑩ フューエルタンク



⑫ ニューバクターシングタイヤ



⑪ リザーバータンク



⑭ メーター・パネル

① エキゾーストパイプ

排気熱に耐えるよう耐熱性・耐腐蝕性を持つステンレス材を採用。排気効率の良い大径タイプ。

② アルミリム&タイヤ

リム内側にローレット(滑り止めリブ)を設け、ビードストッパーを不要にした超軽量設計アルミリムとワンサイズ細い軽量スポークを採用。タイヤは特に高速走行時のタイヤ音を低減したオン・オフ両用のニューバクターセミノービータイヤ。

③ ユニトラックスサスペンション

ピボット部・アームジョイント部にニードルローラーベアリングを採用して作動性を一段と向上(減衰調整、スプリングニシャル無段階調整式)。

④ フロントフレーム

肉薄大径ハイテンション鋼材で優れた剛性を確保すると同時に、重量も軽減。最適なライディングポジションを生み出しながら、全長あるロードリアランスと足付き性の良いシート高、低重心化を実現。

⑤ リヤフレーム

シートレールを主体とするリヤフレームは、アルミ押し出し型パイプを採用。メインフレームへのボルトオン式マウントで脱着も容易。ユニトラックスサスペンション等のメンテナンスをスムーズ化。

⑥ スイングアーム

アルミ押し出し材の箱型構造によるアルミ箱型前面スイングアーム。ハナ下重量の軽減と強度を確保し路面追従性を高めている。

⑦ エンジンガード

ラフロントの障害物からクラックケースを守るエンジンガードは、2mm厚の軽量アルミ製。

⑧ ライディングシート

フェーエルタンクとの一体感を強調したシート形状。縫目のない真空成形で埋め込み式ベルトを採用し、体感移動をスムーズに。シート底材は軽量な樹脂製を採用。

⑨ フロントディスクブレーキ

直径240mm X 厚さ3mmの軽量ディスクと安定した制動力を持つシンタードパッド。微妙なブレーキタッチを駆使できる新ブレーキホースを採用。軽量かつ高性能を約束。

⑩ フューエルタンク(容量114)

最適なライディングポジションと容量を確保するために上下方向に形状を拡大し車体重量の集中化にも大きく貢献。フェーエルタンクキックは、ガソリン補給の容易な大口径の樹脂製。転倒時の濡れ防止バルブも内蔵。

⑪ リザーバータンク

冷却水のリザーバータンクは、液漏れが容易な横出し式を採用。

⑫ ツールバッグ

リヤフエンダー上に、チャック開閉式小物入れを兼ねたツールバッグを装備。

⑬ テールライト

ライセンサーライトとテールライトを別体化。オフロードイメージを一段と強調。

⑭ メーター・パネル

ゼッケンプレート風バイザーの内側には、スピード&エレクトリックタコメーターを装備。その他水漏計、各インジケータランプを見やすくコンパクトに集中レイアウト。

⑮ サイドスタンド

クラッチ、ニュートラル、サイドスタンドのスイッチを連動させ、サイドスタンドが収納されなければスタートできないセーフティ機構を装備。

⑯ シュラウド

左右アルミラジエーターをカバーし、空気抵抗を最小にとりながら優れたエアスクープ効果によって高い冷却効果を発揮。低いラジエーター位置は低重心化にも貢献。

⑰ ブレーキペダル&チェンジペダル

障害物による破損を防ぐフォルディングタイプ。

⑱ ウィンカー

転倒時や障害物との接触にも破損を最小にとりながらフレキシブルベースをウィンカーに採用。

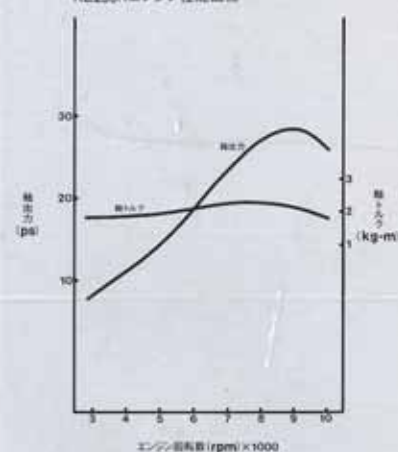
SPECIFICATIONS

型式	KL250D
全長×全巾×全高	2,140mm×855mm×1,205mm
軸間距離	1,415mm
最低地上高/シート高	265mm/835mm
キャスト・トレール	28.5°/117mm
エンジン型式/弁方式	水冷4ストローク単気筒/DOHC
総排気量	249cc
内径×行程	74.0mm×58.0mm
圧縮比	11.0
最高出力	28ps/9,000rpm
最大トルク	2.3kg-m/7,500rpm
始動方式	プライマリーキック
点火方式	CDI
潤滑方式	ウェットサンプ
キャブレター	Keihin CVK34
トランスミッション型式	常備5段リターン
クラッチ型式	湿式多板
ギヤ・レシオ1速	3.000
// 2速	2.000
// 3速	1.500
// 4速	1.250
// 5速	1.050
// 6速	0.904
一次減速比	2.913(67/23)
二次減速比	2.933(44/15)
フレーム型式	セミダブルクレードル
懸架(前)	テレスコピック(エア借用式)
// (後)	スイングアーム(ユニートラック)
タイヤサイズ(前)	3.00-21 4PR
// (後)	4.60-17 4PR
ブレーキ型式(前)	シングルディスク212mm(有効径)
// (後)	ドラム(リーディング・トレーリング)120mm×35mm
車両重量(乾燥)	117kg
燃料タンク容量	11ℓ
登坂能力	tanθ0.62(32°)
定地燃費(2名乗車時)	58km/ℓ(50km/h)運輸省届出値
最小回転半径	2.2m
制動距離(2名乗車時)	14.5m(50km/h)
標準現金価格	¥388,000(北海道及び沖縄を除く)

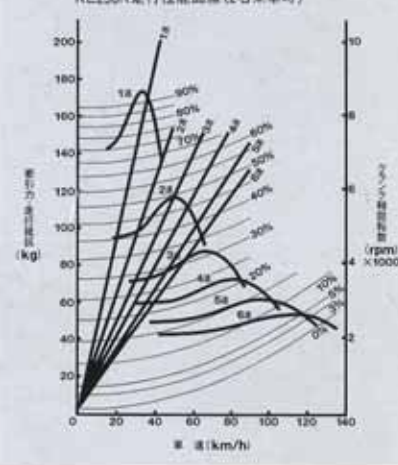
●定地燃費は定められた試験条件の値です。したがって走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件により異なります。●仕様及び諸元は予告なしに変更することがあります。



KL250Rエンジン性能曲線



KL250R走行性能曲線(2名乗車時)



840550

Kawasaki Credit
カワサキ・クレジット

便利でお求めやすいカワサキ・クレジットをご利用ください。
わずかな額金であとのお支払いはらくらく。
カワサキ特約店でお気軽に相談ください。

Kawasaki
川崎重工業株式会社・カワサキオートバイ販売株式会社/〒673 明石市川崎町1-1

Ride in Good Manners.

●ヘルメットを正しくかぶりましょう。●点検・整備を忘れずに。●安全のため改造はやめましょう。
安全に走るための心がけ、ルールとマナー

★安全速度で走りましょう

★カーブではスピードをひかえめに

★無理な追い越しはやめましょう

★十分に確認し、確認されるよう努めましょう

★早朝、夕方では早めにヘッドライトの点灯を

★いつもふさわしい服装で乗りましょう

スピーディな
部品供給

●カワサキ純正部品は、カワサキ特約店で求めください。

カワサキではカワサキ特約店と直結したスピーディな純正部品直送体制を展開しています。